

編集後記

私は研究員時代、3年間ほど台湾に住んでいました。しかし、結局中国語を習得できず終いでした。私が発した中国語と言えば「熱いコーヒーを無糖で」や「ビールもう一本」くらいです。一応中国語の塾に通ったりはしましたが、中国語発音の反復練習が苦痛でたまらなかったのです。幸いなことに日本語を話せる現地の人は多く、私の台湾生活は拙いカタカナ英語と時折話す日本語で何とか成り立っていました。このような不甲斐ない状況でも、多くの友人と楽しく生活を送ることができたのが、台湾生活の一つの魅力だったと思います。後は何といても食べ物美味しいことも台湾の魅力の一つでした。特に本場「鼎泰豊」の小籠包は私にとって忘れられない絶品です。皆様も台湾へ行った際は是非、本場「鼎泰豊」の味をお試しく下さい。早くコロナ規制が緩和し、台湾出張が解禁されることを願うばかり

です。

プラズマ・核融合学会誌の編集員を拝命したのは、台湾生活に別れを告げて早1年という時期でした。本学会誌の記事は、特に英語に不慣れな学生時代には大変貴重で、私も学生のころから大変勉強させていただいています。これから担当企画の仕事がありますが、会員の皆様にも少しでも興味を持っていただけるような記事にしたいと思います。また編集委員や事務局の皆様にはご面倒をおかけするかもしれませんが、任期の終わりまで宜しくお願いいたします。

話は変わりますが、最近ご退官された大学院時代の恩師が、最終年度の講義で「研究というのは楽しいからやるんだよね」と言っていました。シンプルな言葉ですが、非常に印象に残りました。研究に於いていい成果をあげることはもちろん重要ですが、根本ではいつもその気持ちを大事にしていきたいと思う今日この頃です。 (諫山翔伍)

プラズマ・核融合学会 役員

会 長：竹入康彦	米田仁紀 (推薦委員長：研究助成, 男女共同参画委員長)
副 会 長：上田良夫 (研究部会連絡会委員長)	
常務理事：市口勝治 (総務委員長)	
理 事：渥美寿雄 出射 浩 (編集委員長)	井 通暁 大勢持光一 (財務委員長)
大原 渡 金子俊郎	村上 泉 横峯健彦 (年会運営委員長)
木戸修一 兒玉了祐 (企画展示検討委員長)	白藤 立 (企画委員長) 花田磨砂也 (推薦委員長：学会賞)
林 伸彦 (広報委員長) 藤田隆明	渡邊隆行 (支部・地区研究連絡会委員長)
監 事：立松芳典 前田達志	

プラズマ・核融合学会 領域長

基 礎 井 通暁(東大) 応 用 渡邊隆行(九大) 核融合プラズマ 藤田隆明(名大) 核融合炉工学 上田良夫(阪大)

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：出射 浩(九大) 副委員長：村上 泉(核融合研)
エディタ：古閑一憲(九大), 比村治彦(京都工繊大), 波多野雄治(富山大), 重森啓介(阪大), 藤田隆明(名大), 村上定義(京大)
編集委員：安部勇輝(阪大), 諫山翔伍(九大), 市原大輔(名大), 井戸 毅(九大), 占部継一郎(京大), 枝尾祐希(量研), 大宅 諒(九大), 勝川行雄(国立天文台), 川手朋子(核融合研), 佐久間一行(弓削商船高専), 佐々木渉太(東北大), 佐藤直木(東大), 神藤勝啓(原子力機構), 鈴木陽香(名大), 關 良輔(核融合研), 高橋宏幸(東北大), 竹崎太智(富山大), 田中 学(九大), 辻井直人(東大), 中村 誠(釧路高専), 畑 昌育(量研), 福本正勝(量研), 藤原 大(NTT), 前山伸也(名大), 森田大樹(宇都宮大), 矢嶋美幸(核融合研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第98巻第10号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2022年(令和4年)10月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspfor.jp URL: http://www.jspfor.jp/ 定価1,430円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。